

## 注意事項

このExcelファイルはマクロを使用しているため、ファイルを開く際「セキュリティの警告」というダイアログボックスが表示されます。このExcelファイルに入力する場合は、「マクロを有効にする」ボタンをクリックしてご使用ください。

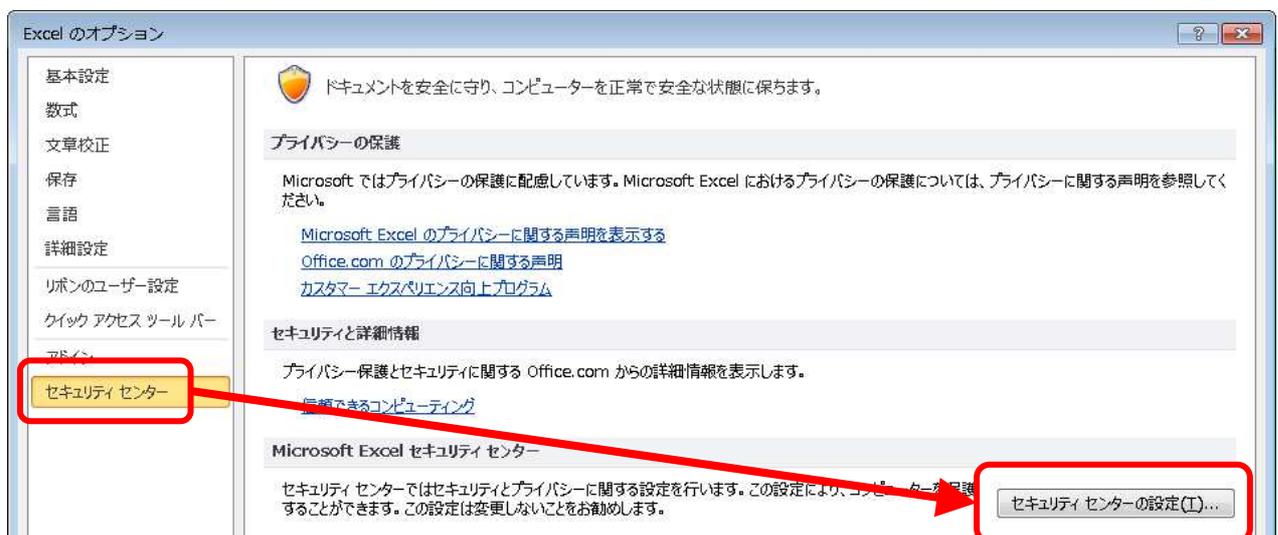
また、マクロのセキュリティを「無効」に設定されている方は、以下を参考に「有効」に設定しなおしてからファイルを一旦閉じて、再度開きなおしてください。なお、入力作業が完了しましたらセキュリティ「無効」に設定しなおすことをお勧めします。

## Office 2010の場合

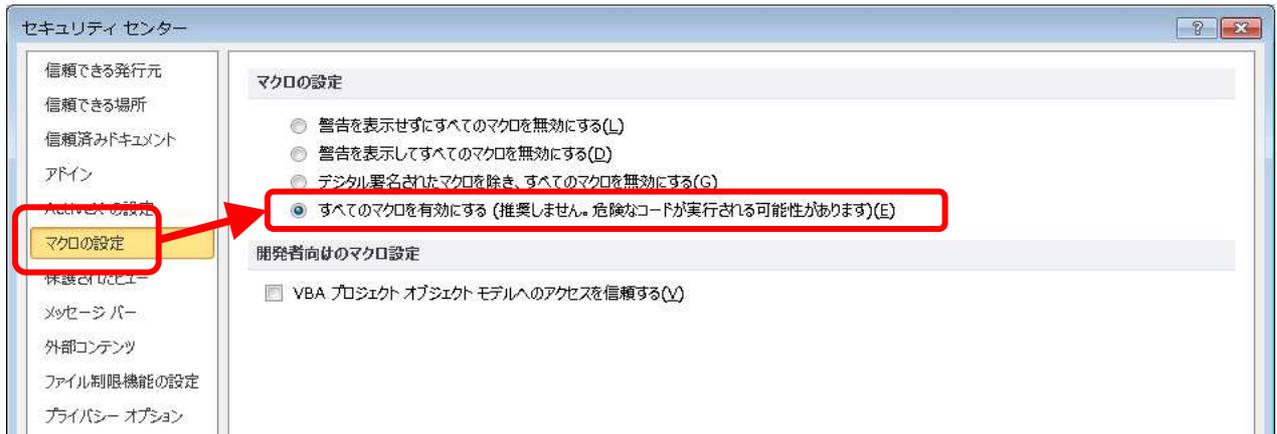
- 1) 「ファイル」リボンから「オプション」を選択します。



- 2) [Excelのオプション]画面の「セキュリティ センター」→「セキュリティ センターの設定」ボタンをクリックします。



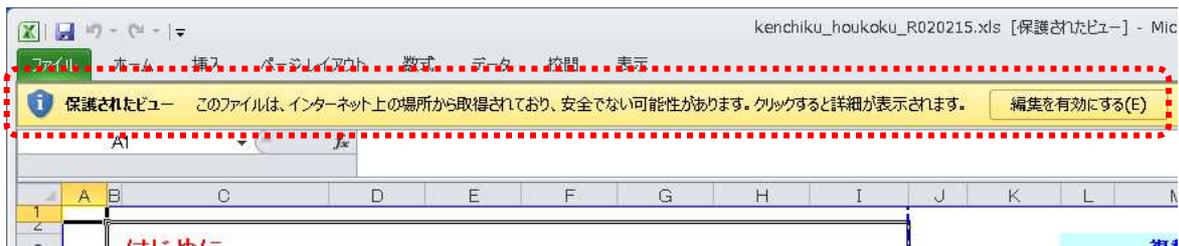
- 3) [セキュリティ センター]画面の「マクロの設定」→右側の「マクロの設定」欄で「全てのマクロを有効にする」を選択します。



- 4) あとは、画面下にある「OK」ボタンをクリックし、順番に画面を閉じていきます。

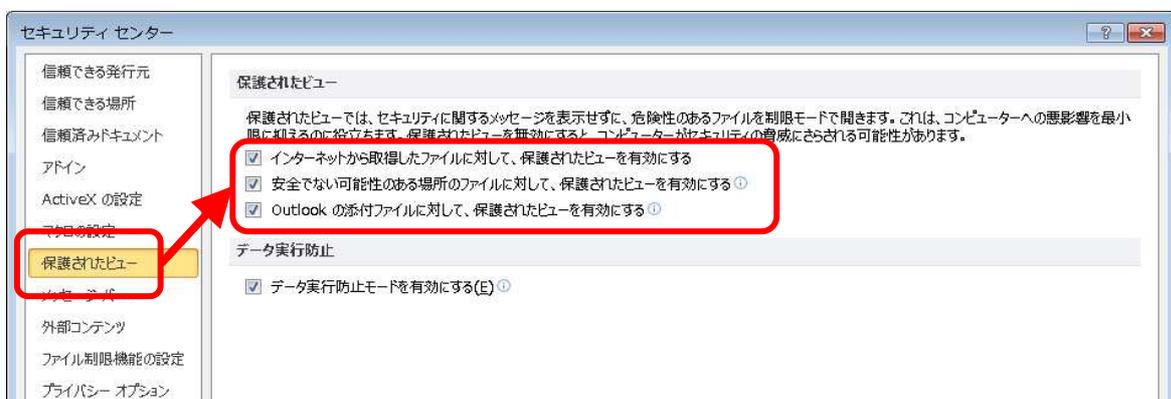
### ※参考

- ・ Excelファイルの作業終了後、 unnecessaryな場合は上記マクロの設定を元に戻しておきます。
- ・ ホームページからダウンロードしたExcelファイルを開いた際に、以下の画面のように警告メッセージが表示



この場合は、必ず「編集を有効にする」ボタンをクリックしてください。  
(そのまま作業を行うと、マクロが正常に動作しません。)

なお、3)の[セキュリティ センター]画面の「保護されたビュー」に設定されているチェックを外すと、上記メッセージを表示しないよう設定することもできます。(下記画面は初期表示時のため、チェックが入っています。)

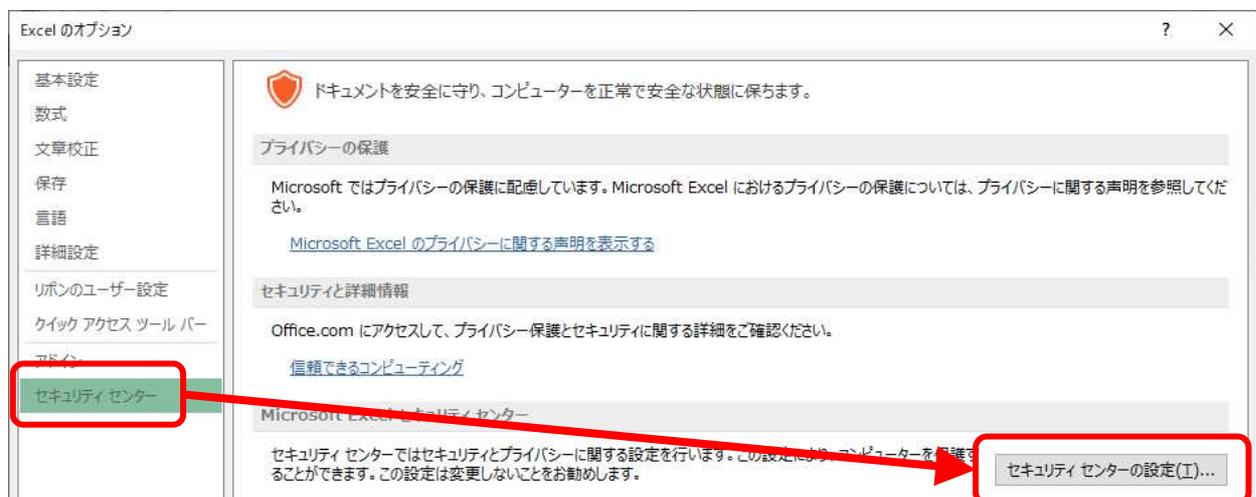


## Office 2013の場合

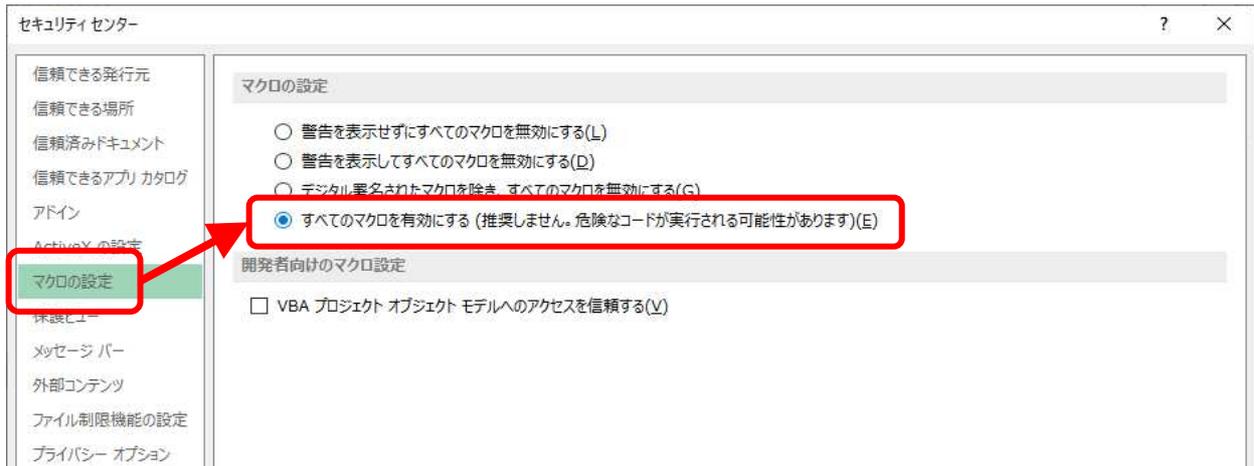
- 1) 「←」ボタンを選んだあとに表示される「オプション」を選択します。



- 2) [Excelのオプション]画面の「セキュリティ センター」→「セキュリティ センターの設定」ボタンをクリックします。



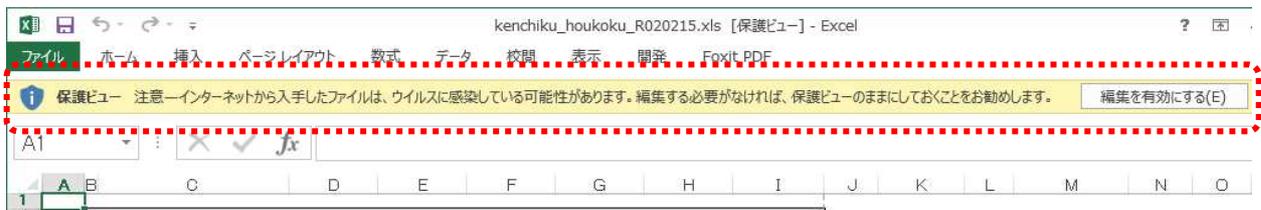
- 3) [セキュリティ センター]画面の「マクロの設定」→右側の「マクロの設定」欄で「全てのマクロを有効にする」を選択します。



- 4) あとは、画面下にある「OK」ボタンをクリックし、順番に画面を閉じていきます。

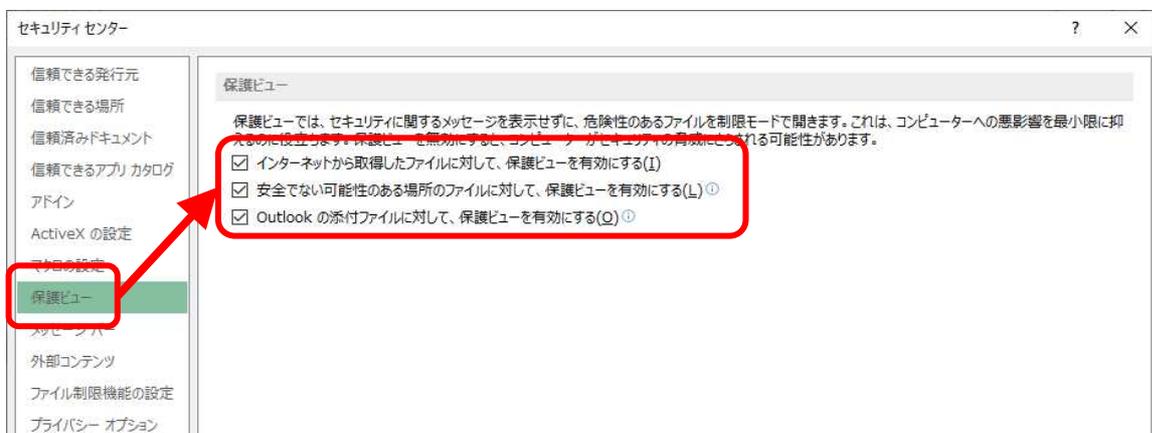
### ※参考

- Excelファイルの作業終了後、 unnecessaryな場合は上記マクロの設定を元に戻しておきます。
- ホームページからダウンロードしたExcelファイルを開いた際に、以下の画面のように警告メッセージが表示



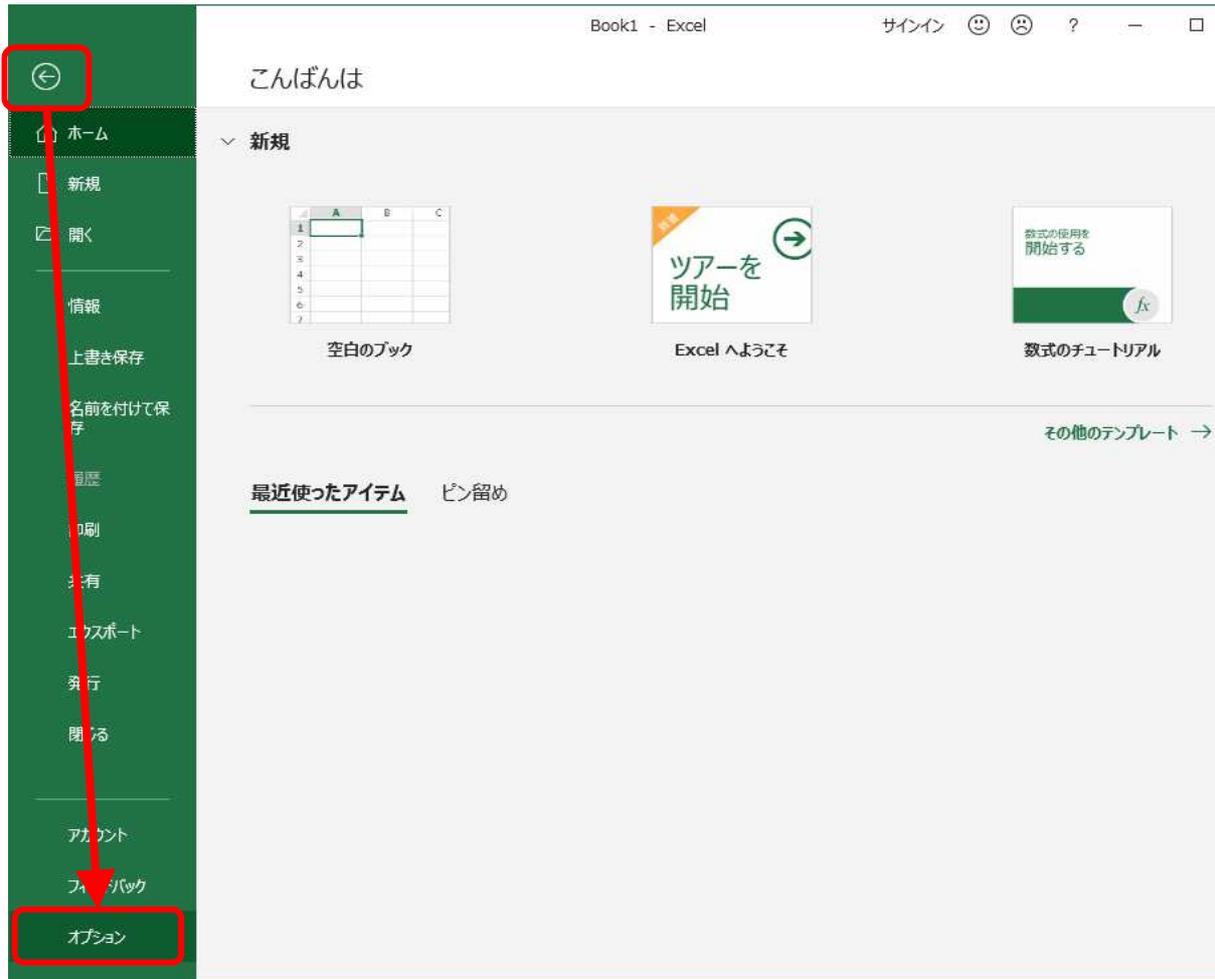
この場合は、必ず「編集を有効にする」ボタンをクリックしてください。  
(そのまま作業を行うと、マクロが正常に動作しません。)

なお、3)の[セキュリティ センター]画面の「保護ビュー」に設定されているチェックを外すと、上記メッセージを表示しないよう設定することもできます。(下記画面は初期表示時のため、チェックが入っています。)



## Office 2016の場合

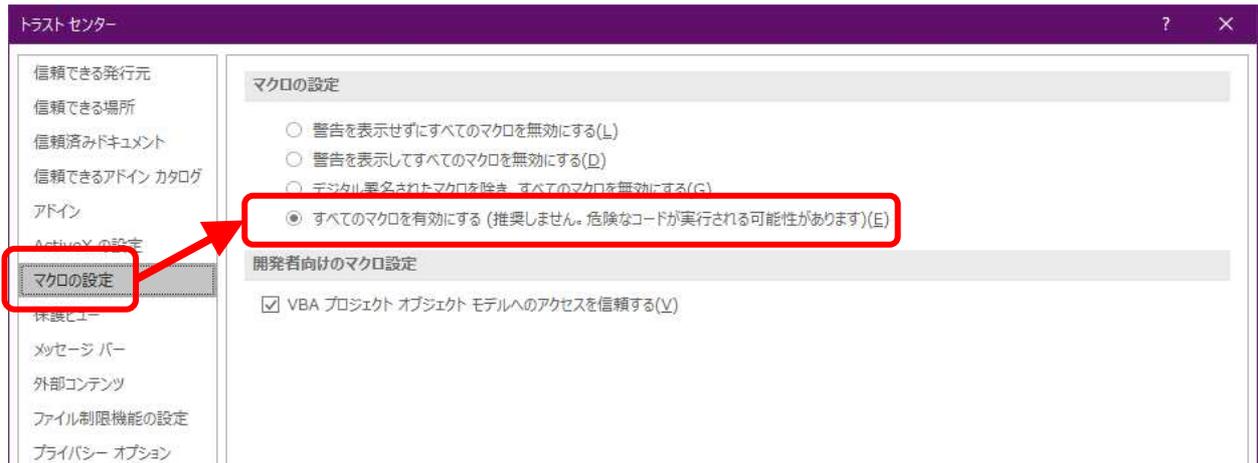
- 1) 「←」ボタンを選んだあとに表示される「オプション」を選択します。



- 2) [Excelのオプション]画面の「トラスト センター」→「トラスト センターの設定」ボタンをクリックします。



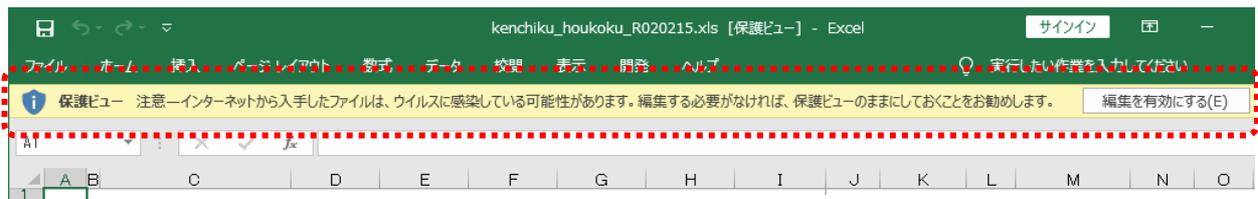
- 3) [トラスト センター]画面の「マクロの設定」→右側の「マクロの設定」欄で「全てのマクロを有効にする」を選択します。



- 4) あとは、画面下にある「OK」ボタンをクリックし、順番に画面を閉じていきます。

### ※参考

- ・ Excelファイルの作業終了後、 unnecessaryな場合は上記マクロの設定を元に戻しておきます。
- ・ ホームページからダウンロードしたExcelファイルを開いた際に、以下の画面のように警告メッセージが表示



この場合は、必ず「編集を有効にする」ボタンをクリックしてください。  
(そのまま作業を行うと、マクロが正常に動作しません。)

なお、3)の[トラスト センター]画面の「保護ビュー」に設定されているチェックを外すと、上記メッセージを表示しないよう設定することもできます。(下記画面は初期表示時のため、チェックが入っています。)

